

ふくさき

議会だより

第125号

平成25年
2月21日

兵庫県福崎町議会



小さくたって、強いぞ！

(2月1日・福崎幼稚園)

12月定例会	第23期(株)もちむぎ食品センター決算報告 売上高・利益とも目標に届かず	2
討論	もちむぎ食品センター 600万円の返済猶予はどうする これからの議員定数はどうあるべきか	5
常任委員会報告	総務文教・民生・産業建設	8
議会基本条例の素案ができました	～ご意見を募集します～	11
ここが聞きたい！一般質問	(10人が町政を問う)	12

第447回 定例会

目標に届かず

営業利益は前期に比べて改善するも、依然として赤字

12月定例会は12月7日に開会し、14日間の会期中で12月20日に閉会しました。

第23期株式会社もちむぎ食品センター決算報告や福岡市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例など報告2件、議案19件、決議5件が提案され、すべてを原案のとおり承認・可決及び同意しました。

一般質問は、10人の議員が町政についてたずねました。

(株)もちむぎ食品センター 決算報告

議員 23期の売上目標1億6500万円は根拠ある数字だったのか。

町長 この会社は平成2

年に設立され、24期を迎えています。もち麦を生かして特産品をつくる、さらに、産業振興・地域の活性化・町の知名度アップ・雇用の拡大を目指して設立されました。その後、不正経理により約3億6500万円の欠損金が発覚しました。検討委員会を設置して検討し、存続して運営するとの結論を得たのちに金融機関と債務の整理を行いました。約1億2000万

円の負債が残ることになり、この債務を町から融資を受けて一括返済しました。

もちむぎのやかたは、民俗学のふるさととして記念館等もある現在の場所に建設され、年間3万人以上の来訪者があります。この間、リーマン・ショックや3・11の大震災の影響も受けましたが、会社設立の趣旨を生かしたまちづくりと経営を目指し、努力したものの、23期の目標は達成できませんでした。今期は必ず黒字になるよう決意しています。

(株)もちむぎ食品センター 23期決算

貸借対照表 平成24年8月31日現在

(単位:円)

資産の部	
流動資産	38,954,171
固定資産	2,603,179
繰延資産	0
資産の部合計	41,557,350
負債の部	
流動負債	9,870,226
固定負債	114,000,000
負債の部合計	123,870,226
資本の部	
資本金	30,000,000
当期末処理損失	112,312,876
(うち当期利益)	(▲ 3,587,040)
利益剰余金計	▲ 112,312,876
資本の部合計	▲ 82,312,876
負債及び資本の部合計	41,557,350

損益計算書 平成23年9月1日～平成24年8月31日

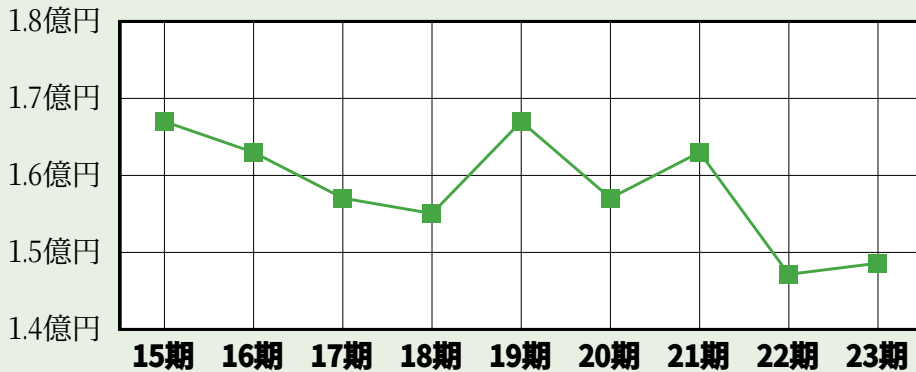
(単位:円)

	実 績	計 画
営業損益の部		
売 上 高	148,164,463	165,000,000
期 首 棚 卸 高	3,907,435	3,907,435
商 品 仕 入 高	12,451,419	17,000,000
当期製品製造原価	110,391,956	108,200,000
期 末 棚 卸 高	8,250,598	3,507,435
売 上 総 利 益	29,664,251	39,400,000
販売費・一般管理費	34,478,302	34,100,000
営 業 利 益	▲ 4,814,051	5,300,000
営業外損益の部		
営 業 外 収 益	1,337,482	1,500,000
営 業 外 費 用	25,480	0
経 常 利 益	▲ 3,502,049	6,800,000
特別損益の部		
特 別 利 益	100,000	
特 別 損 失	0	
税引前当期利益	▲ 3,402,049	
法人税等充当金	184,991	
当 期 利 益	▲ 3,587,040	
前 期 繰 越 損 失	108,725,836	
当期末処理損失	112,312,876	

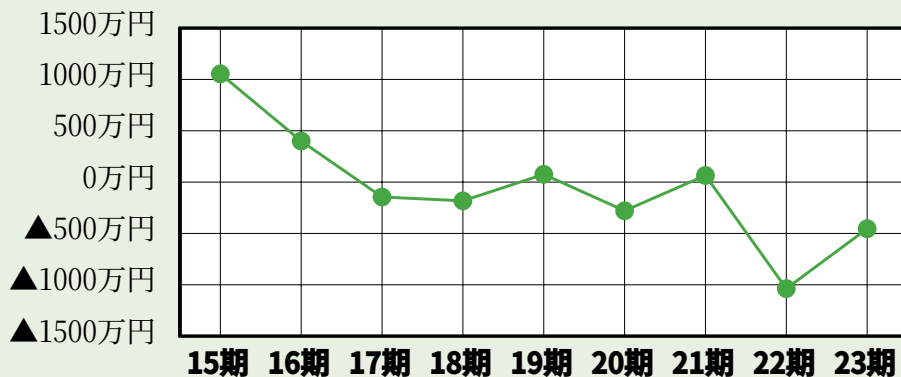
第23期(株)もちむぎ食品センター決算報告

売上高・利益とも

(株)もちむぎ食品センター売上高推移



(株)もちむぎ食品センター営業利益推移



議員 販売部門は通販とともに全国展開が可能であり、売り上げを伸ばすためには最も重要と考えるが、具体的な戦略は描いているのか。

議員 をリニューアルし、検索しやすいような構成にしています。また、関東方面の百貨店への営業にも積極的に取り組んでいきます。

産業課長 現在取り組んでいる品種は小麦と比べて収量が低く、買取価格も良くないため生産者も

苦勞されており、生産を続けるために補助は欠かせないものと思っています。

議員 期末棚卸残高が前期に対して211%と大幅に増加している。その理由は。

産業課長 そうめんの在庫が増えたことが大きな要因です。即席麺の需要を見込んで発注しましたが、結果として製造量が多かったということになりました。

議員 24期で完売できる量か。

産業課長 販売できる量と思っています。

議員 役員会の議事録に借り入れについての議案があるが、その内容は。

産業課長 5月28日から93日間、当面の資金として500万円を借り入れました。

議員 前期と比べて現金及び預金が増えている。資金不足で今後も厳しい運営が予測される中、貸付金の返済猶予の要望も

出ている。猶予よりも先に資金不足になるのではないかとと思うがどうか。

町長 23期で町に約190万円を返済した後に資金繰りに苦慮しました。今後、一番運転資金が不足する2月・3月を乗り越えることができればと思っています。

議員 会社そのものの意義がわかっていないような感じがする。どういう気持ちで経営しているのか。

町長 特産品を作って産業を振興し、一定の利益を出し、それが町民の皆さんに還元されることがこの会社の設立の趣旨だと思っています。

力が必要ではないか。

町長 ご指摘の内容を实

行するため努力していきたいと思っております。

24年度一般会計補正予算

もちむぎ食品センターからの

返済600万円を猶予

議員 もちむぎ食品セン

ターへの貸付金のうち、

25年1月に償還予定だっ

た600万円の償還の見

込みがないとのことだが、

今回の償還金を減額し、

今後の償還金の返済時期

の3年猶予を求める要望

もある。このことについ

て町はどう考えるのか。

副町長 22期・23期の決

算を見ても、非常に厳しい

財政状況です。

議員 3年猶予するのは

固定資産評価審査委員会委員 の選任に同意

尾上定信氏（大貫）

を選任することに同意

しました。任期は平成

27年12月19日までの3

年間です。



尾上定信氏

今回の償還金のみか。それとも、その後の償還金も猶予するのか。

副町長 25年1月末が返済期日となっている償還

金を猶予しようという考

えです。今後については

もちむぎ食品センターの

資金収支、営業成績等を

考慮して検討したいと考えています。

議員 近年の貸借対照表

からみても、3年間猶予

したとしても3年後に経営

状態が改善するとは思

えない。それに加えて新

たな支援要望が出ている

が、町はどのくらいの額の

の負担となるのか。

産業課長 もちむぎのや

かた北での景観形成事業

と東側駐車場の賃借料な

どを負担すれば約250

万円の負担増となります。

議員 貸付時の契約書で

は、償還を怠れば年18・

25%の違約金を町に支払

うとなっているが、今回

履行されなければどうす

るのか。不履行の場合は

契約どおり違約金を課す

べきではないか。

副町長 両者の話し合い

で合意できれば、契約内

容は変更できると思っ

ています。

議員 今回の600万円

の償還の問題に関して、

金銭消費貸借契約にお

ける町側の代表として、副

町長ともちむぎ食品セン

ターの社長との話し合い

はどうだったのか。

副町長 契約どおり履行

していただきたいのです

が、もちむぎ食品センタ

ーのキャッシュ・フロー

等を検討し、今期は無理

だろうと判断したもので

す。なお、3年間の猶予

についてはまだ合意には

達していません。

議員 3年間の猶予はま

だ検討中とのことだが、

保証をとるようにしてお

かないと今後同じよう

なことが起こるのでは

ないか。

副町長 それらも含めて

検討します。

議員 もちむぎ食品セン

ターの損益分岐点はどの

くらいか。

産業課長 23期の決算で

約1億6500万円です。

議員 23期の決算で売上

が約1億4800万円と

いうことは、1700万

円の売上不足になる。過

去最高の売上はどれくら

いだったのか。

産業課長 約1億750

0万円です。

議員 経営が厳しいのは

よく理解できるが、この

際思い切った対策をとる

べきだと思う。営業形態

を変えようと、逆に必要

な経費には投資しながら

抜本的な経営改善として

の最後の手段をとるべき

時期が来ていると思う。

何とかして経営改善のた

めの最大の努力をすべき

でないか。

副町長 もち麦は町にと

つての特産品だと認識し

ています。有識者等を含

め検討委員会を組織し、

民間活力を含めた経営改

善の検討をしていきたい

と思っています。

議員 24期の売上計画は

レストランを午後5時で閉店することになれば下がるのではないかと。

産業課長 平日夜間はレ

ストランを閉店する前提

で計画していますので、

変わりません。

議員 赤字が予見された

ときに指示等は行われな

かったのか。

産業課長 もちむぎ食品

センター内部でも議論し、

対策を考えて経営に取り

組んでいるところです。

町内部でも議論していま

すが、なかなか抜本的な

解決策は出ていません。

議員 赤字が続くような

会社指定管理者を指定

することに對してどう考

えているのか。

副町長 町から、もちむ

ぎ食品センターの役員に

3名を送っています。役

員会で町の思いは具体的に

に出していると思ってい

ます。

反対!

企業戦略が示されていない。また、返済猶予よりも資金繰りを先に考えるべきだ。貸付を決めた際の附帯決議の対応も不誠実なものと思えない。特産品もち麦ともちむぎ食品センターの今後のあり方を考える時期だ。今回の返済猶予は問題の先送りに過ぎない。



宮内 富夫 議員



富田 昭市 議員

貸付を決めた時の町長の言葉とは裏腹に、4年が経過した現在、借りたお金の返済ができない状態になり、今後の見通しも不透明のままである。これ以上、町民の血税をつぎ込むことはできない。町が貸し付けた1億1600万円は、町民にとって大金である。

町長は「頑張って黒字にします」と言うが、頑張るだけでは黒字にはならない。また24期の計画は、損益分岐点からみれば赤字の計画であるがそれを黒字にする経営戦略もない。町長と副町長が契約書に押印したものがそう簡単にほごにされていいのかとも思う。契約は履行してもらうことが必要ではないか。



難波 靖通 議員

討論

～一般会計補正予算～

もちむぎ食品センターからの償還金 600万円の返済猶予を認めるのか

もちむぎ食品センターは町、商工会、JAの三者が中心になって設立されて以来、町内の農業の振興と商業の活性化を目的として運営されてきた。その後、もちむぎのやかたがつくられ、周辺の施設とも連携して特産品としてのもち麦の食事や関連商品の宣伝、販売の取り組みを強めてきた。



石野 光市 議員

賛成!

途中、不祥事による多額の損金が発覚したため議会も同意して再建への取り組みを推進してきたところであるが、22期は約1000万円の赤字だったものが23期は約481万円の赤字と、経営改善も進んでいる。また、一層の経営分析と創意工夫などの経営改善の取り組みを求めつつ、もちむぎ食品センターの経営の安定化が進むことは農業の振興、商業の活性化という当初の目的とともに、観光・集客の推進の面からも望まれる。

可決

議員定数は 14人が妥当！

提案者…高井國年議員 宮内富夫議員 釜坂道弘議員
賛成者…吉識定和議員 難波靖通議員 城谷英之議員
前川裕量議員 志水正幸議員

県内の他の町議会の議員数を見ても、福崎町は2人多い。他の町議会でもその人口規模に応じた議員数でしっかりと議会活動がされていることから、本町でもできないことはないと思う。議員数を2人削減すれば、年間約1200万円の経費が減り、使い方次第ではそれ以上の成果も期待できる。

議員数が少なくなれば住民の意見や要望が把握できなくなるとか、議会のチェック機能が低下する恐れがあるとの指摘があるが、その心配は全くないと考えている。

議会の役割、議員の使命は、町長が提案する予算や条例等を審議し議決することや、それらが適正に、効率よく執行されているかを住民の立場で監視することも重要であることから、一定の議員数は堅持すべきであり、少なければ少ない方がよいとは思っていない。常に議員の資質の向上を図るという使命を議員一人ひとりがしっかりと認識し、職責を全うして議会の機能を強化させる努力は極めて大切である。



志水正幸議員

白熱

定める条例の
一部を改正する条例～

議員定数は どうあるべきか



城谷英之議員

9月の時点では、議員が少なくなると町民の声が町政に聞こえにくくなるのではないかなど、いろいろなことを考えた中で反対の立場にいた。

賛成の方の意見を聞いたり世の中の流れを考えたとき、定数削減は議会の強化につながり、また、コスト削減だけでなく議員の質を向上させると考えるようになった。

2名の削減は、議員の立場からすれば狭き門となるが、あえて自ら厳しい選択をすることが今まで以上に町民と議員の信頼を深めるきっかけになると確信している。

修正動議 いや、12人だ！

提案者…富田昭市議員 賛成者…福永繁一議員

否
決



富田昭市議員

近年、当町においても厳しい行財政改革に向けた動きが活発化しており、職員の定数適正化問題も今後、話し合いを進めていかなくてはならない中で、原案の削減幅ではあまりにも意味がない。議員自らが骨太の改革をすることで町民の皆さんにしっかりと評価していただけるのではないかと考える。

全国的にも平成の大合併によって議員数は大幅に削減されており、従来の地域代表型から町全般を見据えた広い視点から物事を考え、討議する議会活動に専念できると考えている。

削減反対！

地方分権が叫ばれ、自治体の事務事業は今後も膨らむ傾向にある。また、自治体として格差と貧困の拡がり、雇用不安など、住民の生活の安定、いのちとくらしをまもる役割は重要性を増している。

防災や道路、福祉、子育て支援など、いっそう安全で暮らしやすい町づくりのため、議会が従来にも増してチェックと提案の機能を充実し、発揮させることが求められている。

住民の負託に応え、議会としての機能を果たしていくためにも現行の体制を堅持し、活発な議会活動を目指していくことこそが、住民の代表として議会に対する要請に応える方向である。定数の削減は、議会の権能を全体として弱める方向に働くことは否めない。



石野光市議員

討
論

～議会の議員の定数を

これからの



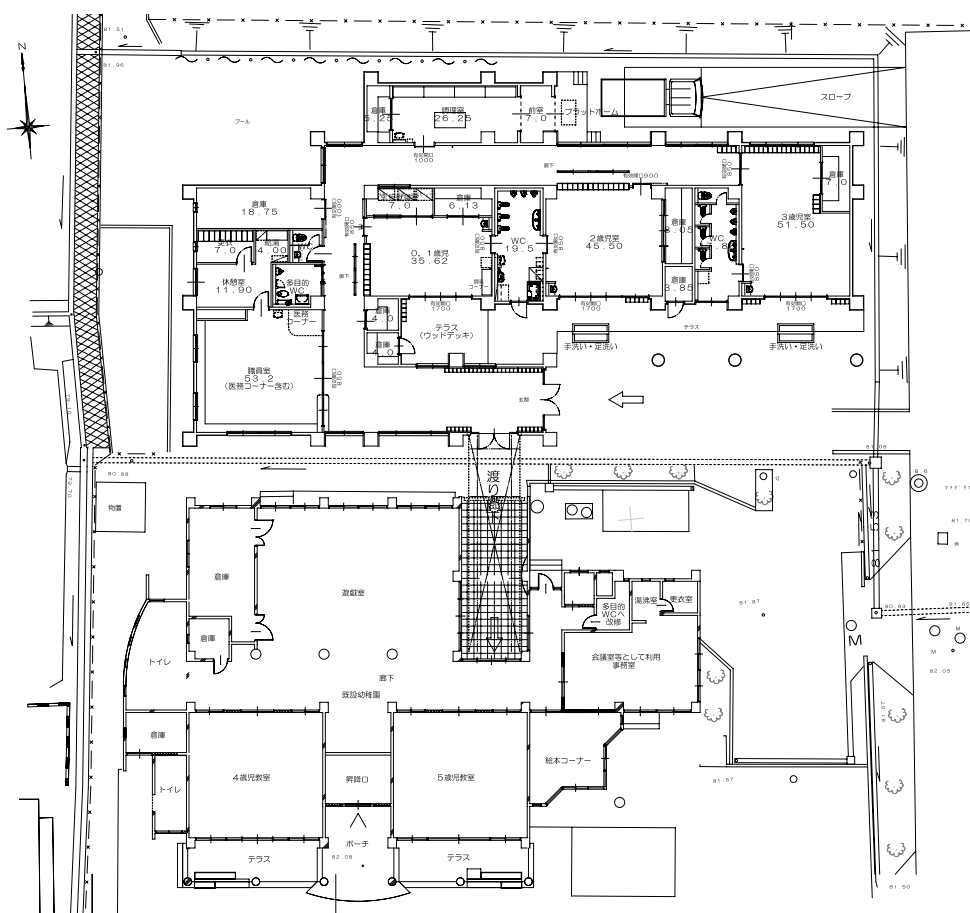
小林博議員

町政は全ての町民の一生の生活に関係している。2万人の町民に代わって物事を決定するのは議会であり、さまざまな地域、階層の意見を常に反映し、それを基礎として責務を果たしていくのは当然である。

町行政の仕事はますます増加しており、町の予算も今では140億円前後になり、それらに精通し、決定しなければならないという立場から考えると、議員定数が少なければ少ないほどよいということにはならないと考える。議員をもっと減らしたらどうかという声がかかなりあるのは承知しているが、どうしても私は同意することができない。議会には一定の数が必要であり、16人はもう最低限の人数だと思っている。

《仮称》八千種幼稚園の基本設計固まる

総務文教常任委員会



配置計画(案)

《仮称》八千種幼稚園の基本設計の内容が固まったとの説明を受けました。現在の八千種幼稚園の北側に建設される予定であり、園児の活動室や職員室、調理室、トイレ、

倉庫などが新設され、既設の建物には会議室と多目的トイレが整備されるということです。なお、すでに建設済の福崎幼稚園・田原幼稚園と比べて0歳児・1歳児

の入園者数が少なく、スペースも限られていることなどから0歳児・1歳児は同じ部屋で保育する方針であることが示されました。

租税教室を開催



未来を担う児童に税の意義や役割を正しく理解してもらうため、姫路税務署と連携して租税教室が開かれました。

るか、また税金が必要なことかなどについてわかりやすく説明し、正しい知識を身につけてもらうよい機会となりました。

昨年7月5日(木)に西中学校、また1月17日(木)に田原小学校、高岡小学校、28日(月)に福崎小学校、29日(火)には八千種小学校で行われ、町税務課の職員が講師となり、税金がなければいかに生活が不便にな

委員長	東 森 修一
副委員長	釜 坂 道弘
委員	志 水 正幸
委員	城 谷 英之
委員	富 田 昭市
委員	前 川 裕量

コミュニティバス「サルビア号」の再編運行を開始

民生常任委員会



運行再編出発式（12月3日）

コミュニティバス「サルビア号」が再編され、12月3日（月）から運行を開始しています。運行は「郊外地区」と「まちなか地区」に分かれており、郊外地区は日曜・祝日を除く午前・午後各2便、川西地区は奇数日、川東地区は偶数日に運行しています。また、まちなか地区も日曜・祝日を除く毎日8便が運行されています。料金はいずれも1回100円。郊外地区の利用には事前の予約が必要となっています。

井ノ口水管橋 橋脚耐震補強工事を実施

井ノ口水管橋の橋脚耐震補強工事が行われています。工期は25年3月22日まで、契約金額は160万5000円。コンクリートにより橋脚5脚の耐震補強が行われます。



井ノ口水管橋（西側から）

くれさが環境事務組合

将来計画を検討中

くれさが環境事務組合の将来計画について検討が進められています。

現計画では平成27年度に焼却・粗大ごみ処理施設を閉鎖し、最終処分場は平成44年度までとなっていますが、焼却・粗大ごみ処理施設を5年程度

延命する案、10年程度延命する案が出されています。10年延命する場合は

基幹改良工事も必要となる見込みのため、それぞれのメリット、デメリットも考えながら今後、検討が進められます。委員会として、住民サービス

を考慮し、10年程度延命を要望しました。

委員長	難波 靖通
副委員長	牛尾 雅一
委員	小林 博
委員	高井 國年
委員	松岡 秀人

下水道マンホール施工不備の手直し 24年度中に完了へ

産業建設常任委員会



円形工法での手直し工事

マンホール調整コンクリート部の不具合調査を234カ所について実施し、施工不良が115カ所あることが確認されました。

この調査は、コアボーリングマシンを所有する(株)ウエスコに委託し、要した費用は205万4850円となりました。施工不備は8つの工区で、請負業者は4社となっています。そのうち、7カ所が対象であった1

社は、調査費用負担分を納入済で、10月中に手直し工事を完了しています。なお残りの108カ所については、町が(株)平野組と966万円で円形工法での手直し工事契約を平成25年2月末までの工期で締結しています。残る3社に対してはすでに調査費を請求していますが、さらに手直し工事完了後、工事費用を請求することとしています。

(株)もちむぎ食品センターから

町に支援要請

22期(22年9月～23年8月)の営業赤字が約1039万円となり、23期(23年9月～24年8月)は営業赤字が約481万円と圧縮されましたが、経営環境は厳しさを増しているとのことです。

④ 駐車場賃借の負担見直し(やかた東側駐車場)
⑤ 人的支援の要請

⑥ 「もちむぎ商品」の積極的なPR

ハ U % ソ ` h / i q x

(株)もちむぎ食品センター(以下、「同社」)の平成8年8月末の第7期決算で多額の不正経理が判明し、調査の結果2億円の使途不明金と3億6,500万円の借入金があることが確認され、その後金融機関と借入金の整理を行い、4つの金融機関に対し、あわせて約1億1,600万円の返済が必要となりました。

町は平成20年12月、同社に1億1,592万3,687円を無利子、また3年据え置き、その後20年間で返済を受ける契約を結びました。第1回(平成24年1月)の約190万円の返済はされましたが、平成25年1月以降、平成43年までの間に毎年600万円ずつ返済を受けることとなっていました。

委員長 石野 光市
副委員長 福永 繁一
委員 北山 孝彦
委員 宮内 富夫
委員 吉識 定和

議会活動をさらに充実させるために…

『議会基本条例』の素案ができました

皆さまのご意見をお聞かせください

閲覧場所では、条例案と条例の解説をご覧ください。

＜募集期間＞
2月27日(水)
～3月19日(火)



●意見を提出できる人

町内に住所がある人、町内に事業所または事業所を有する個人・法人・団体、町内の事務所または事業所に勤務する人、町内の学校に通学する人

●募集期間

平成25年2月27日(水) から
平成25年3月19日(火) まで

●閲覧場所

- ・福崎町役場1階ロビー 情報公開コーナー
(土・日曜日及び祝日は休み)
 - ・福崎町立図書館(月曜日は休み)
 - ・福崎町文化センター(月曜日は休み)
 - ・八千種研修センター(水曜日は休み)
- ※議会ホームページにも掲載しています。

●意見の提出方法

郵送、FAX、持参、e-mailのいずれかで提出してください。(口頭および電話での受付はできません。)住所、氏名(ふりがな)または法人等の所在地および電話番号を明記してください。(住所・氏名が公表されることはありません。)

●意見等の公表

いただいた意見等については、内容を検討し、議会としての考え方を示したうえで公表します。ただし、賛否のみを記した意見、当該条例案に内容が合致しない意見、住所・氏名等を記していない意見などは、公表しないものとします。なお、類似の意見は、まとめて公表することがあります。また、提出された意見等に対する個別の回答はできません。

●お問い合わせ・意見の提出先

〒679-2280
福崎町南田原3116-1(福崎町役場)
福崎町議会
議会運営委員会
TEL 0790-22-0560
FAX 0790-22-2342
e-mail gikai@town.fukusaki.hyogo.jp



ここが聞きたい

一般質問

10人の議員が町政を問う！

議員にとって「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町の考え方や町政をただす大切な場です。



自治基本条例は必要か

自立のまちづくりに必要です



難波 靖 通

問 自治基本条例は賛成と反対の意見がある。パブリックコメントで住民の声を十分聞き、反映すべきだ。

企画財政課長 広報やホームページ等で公表し、意見の聴取を行って進めます。

問 不正行為等5件の報告を受けた。5件で町の費用負担はいくらになるのか。また責任は、企画財政課長 5件のうち1件は町が勝訴しました。残りの4件で1230万円です。マンホールの不正工事は業者に費用を請求します。責任は重いものと感じています。

問 ストーマ（人工肛門・人工膀胱）の必要な方が26人おられる。防災倉庫に個人が備蓄し、個人で入れ替える制度を取り入れてはどうか。

問 AM、FM以外に町の防災無線が聞ける防災ラジオがある。防災無線は夜間の就寝中や暴風雨のときなどは聞き取りにくい。防災ラジオは3000円前後であり、貸し出すかあっせんしてはどうか。

問 特定健康診査の手数を無料にして受診率を上げ、住民の健康管理を進めてはどうか。

問 八千種小学校の体育館西壁に西日が反射し、ボールが見にくくて危険だ。

問 学校教育課長 対応を検討します。



西日の反射で危険な八千種小体育館西壁

町内には何種類の消火栓が設置されているのか

4種類を設置しています

問 私の地域で9月に建物火災が発生し、3名もの尊い命が犠牲となった

地元消防団には、再度徹底した消火栓の点検を指示し、消防団も積極的に夜警をしてくれたが、大きな課題が残った。それは、地域内に設置されている消火栓が3種類もあり、それぞれ蓋(ふた)の開け方が異なっており、開け方がわからないということがある。町内にはいったい何種類の消火栓が設置されているのか。

か。

水道課長 平成15年に車の通行に支障があるとの苦情があり、改良型の消火栓を採用し、下水道工事等に伴って取り替えをしてきました。また、平成20年以降は丸型消火栓を採用しています。

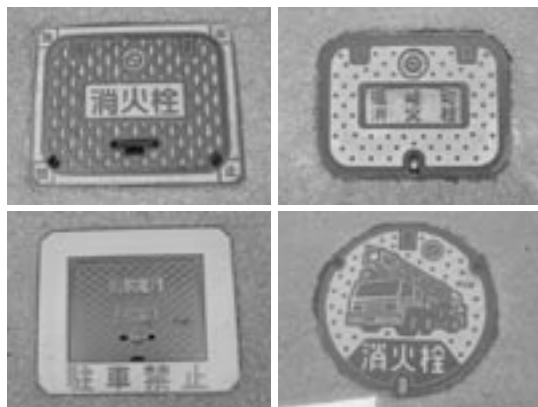
問 町内に設置している消火栓を統一することはできないか。

水道課長 統一するには

多額の費用がかかり、いまずできません。

問 安全・安心のまちづくりを推進する福崎町は、安全でない、安心できない町ということになるが、年次計画による取り組みはできないか。

副町長 今後は道路工事に合わせて、統一にむけて取り組みを進めていきます。



開け方の異なる、4種類設置されている消火栓

西光寺(仁王門付近)の水害対策は

「川すそ雨水幹線」の整備を最優先に進めます

問 近年、温暖化の影響が福崎町においても局地的に集中して大雨が降る

西光寺の仁王門付近は、集中豪雨時にはたびたび溢水を起こしている。対策は考えているか。

下水道課長 現状では下

流に大きな排水路がありませんので、「川すそ雨水幹線」の整備を最優先に進めています。

問 抜本的な改修には長い年月が必要ではないか。

下水道課長 「川すそ雨水幹線」は26年度の工事着手に向けて進めています。

問 直谷川を分水し、川端川を通して市川本流に

大量の雨水を流す設計の状況は、また工事着手はいつになるのか。

下水道課長 川端川を利用した一本化の検討を現在行っており、25年度中の着手を目指して進めています。

問 東中の東、西光寺玉屋線の見通しの悪いカーブ地点への待避所設置の進捗状況は、

まちづくり課長 事業着手のため、引き続き調整

していると思います。

していきます。

問 もちむぎ麵や精麦などのもちむぎ商品の販売促進を考えると、店頭販売だけでなくインターネットを活用した展開が不可欠ではないか。

産業課長 23期にホームページをリニューアルして「もちむぎ」関連の検索時には上位となる対策も講じており、今後も販売が伸びるよう研究したいと思っています。



豪雨で増水した水路(西光寺・仁王門付近)



釜坂道弘



牛尾雅一

小中学校のトイレを洋式化に拡充を

小学校は男女二ヶ所を整備。今後も整備の方針です



志水正幸

150万円以下の低所得者はどれくらいか。

税務課長 納税者の約34%が該当します。

問 低所得者が多い。町も所得を増やす対策をとるべきではないか。

副町長 国の経済対策が重要ですが、町も雇用確保に向けた努力をします。

問 東部学童保育園が25年4月から旧の田原保育所跡地で開園される。保育時間の18時までに保護者の迎えが間に合わないのでは、19時まで延長保

育をすべきでないか。

学校教育課長 指導員の勤務時間が18時30分であることから、考えていません。

問 小学校のトイレの洋式化が各小学校で男女一

力所のみ整備された。和式便器で排便を辛抱する児童も多い。増設と、中学校のトイレも計画的に洋式化すべきでないか。

学校教育課長 今後も洋式便器に替える努力をします。



(上) 使用しづらい和式便器
(下) 増設要望が多い洋式便器

県道前之庄市川線（長野橋以北）の改良は

引き続き要望したいと思います



福永繁一

センターラインがあるところとないところがあるため改良が必要と感じていますが、県からは早期の改良は困難と聞いています。

問 地域の生活道路であり、また大学生の通学にも多く利用されていることから歩道の設置が必要であると思われ、これらを含めて改良されるべき道路と感じているが、事業化の見通しはどうか。

まちづくり課長 歩道設置基準は、車の通行量や

の状況は認識しています。問 地元や通行者等、多くの方々が改良を望んでおられるが、現状の取り組みはどうか。

まちづくり課長 当該道路は平成20年に町道と県道の振替によって県道に昇格したもので、現在の道路管理者は兵庫県です。

まちづくり課長 当該道路は平成20年に町道と県道の振替によって県道に昇格したもので、現在の道路管理者は兵庫県です。



早い拡幅整備を待つ県道前之庄市川線



宮内 富夫

問 農業を通じた食育は栽培から食事まで、さらには残さ処理まで含まれる。学校では農業を通じた食育はどのようなになっているか。

教育長 田原小学校では生産者と協力してもち麦の播種から収穫まで、さらに製粉して麵をつくり、調理して食べるまでを行っています。福崎小学校ではJAの協力によりサツマイモの新品種の栽培を行い、農産物の品評会に出品しています。できればもう、専業農家からの問い合わせもありました。今年はジャンボカボチャが優秀作品となり、



優秀作品となったジャンボカボチャ

児童も喜んでいます。

問 トライやる・ウィークで食品関係や農業関係のところへ行き、中学生はどのようなことを学んだのか。

教育長 トライやる・ウィークで学ぶものは多いですが、中でも私の記憶に残るものは、集落の人とともに地元の農作物で弁当を作り、高齢者と一緒に食べ、配ったこと。また、牛の出産に立ち会い、命の尊さ、力強さを

感じたことです。

問 高齢者への「愛の弁当」の制度があるが、地域の方々と子どもが一緒にあって弁当を届ける制度は考えられないか。

民生参事 地域ではふれあい喫茶やミニデイ等が行われている中で、地域の子ども料理教室などを行い、一緒に食事を楽しみ、弁当を作り、お届けするような援護システムの構築を考えることが必要です。



城谷 英之

問 近年は異常気象による豪雨災害が多くなっており、福田区にて住宅が冠水し、住民の方々は不安な夜を過ごされたと思う。私は平成21年の佐用町の豪雨災害が思い出されてしかたないが、緊急対策として川端川の水路壁のかさ上げはできないか。

下水道課長 用水路と町道が併用していますので、かさ上げは難しいと考えます。川端雨水幹線の調整ゲート新設計画を進めています。

問 出水期までに緊急的な工法で被害を少なくする方法はないか。



すぐに動ける救急体制を

下水道課長 川端雨水幹線計画において、早期着工や事業効果の早期発現が可能となる段階整備手法を検討しています。

問 中播消防署の救急車は、2台同時に出勤できるのか。

住民生活課長補佐 1台は通常の救急業務、もう1台は予備車ですので、人員を確保してからの運用となります。

問 旧家島町域には軽四の救急車が入ったとも聞

く。2台運用できる車両と人員の配備と、姫路へ搬送し終わった救急車は播但道を使って早く福崎町へ帰ってきてもらうよう要望してほしいと思う。また、合併後の負担金が2億円以上になっているが、具体的にはどういったことが原因か。

住民生活課長補佐 通信システムの維持管理による人件費や管理費の増、資機材の増によるものです。

学校における食育と農業の授業は

食育授業は、栽培から食事までを行っています

中播消防署の救急車は2台同時に出勤できるのか

1台は予備車のため、運行できません

ドナー助成制度の立ち上げを

今後の課題としています



富田 昭 市

くの人に登録していただくことが最大の目的です。周知を図っていきま

の参画の可否を判断していく必要があると考えています。

問 携帯電話やデジタルカメラなどの使用済小型家電に含まれる、レアメタル（希少金属）などの鉱物資源を取り出すリサイクルで資源の確保を求める。

住民生活課長補佐 認定業者を活用した新たな収集方法を含め、近隣市町の動向を見ながら制度へ

問 白血病や再生不良性貧血などの血液難病に苦しむ患者への有効な治療法の一つに、造血幹細胞移植という治療がある。骨髄提供者（ドナー）に対して助成制度を立ち上げることを求めるが。

民生参事 助成制度については今後の課題とらえていきます。

問 子育てや介護をされている方の中にもドナーになりたい人もいますが、なかなか都合をつけることができない。福祉関係にも最大限の配慮を図るべきと考えるが。

民生参事 今後、ドナー制度を知ってもらい、多



ドナーカード
骨髄バンクに登録するともらえます。
臓器移植のドナーカードとは違います。



石 野 光 市

問 一旦停止の白線が引けない町道の交差点手前に足型マークを記入し、歩行者に注意を促してき

たが、左側通行の自転車や自動車運転者に効果的なデザインを検討し、導入すべきと考えるが。

住民生活課長補佐 既製品のステッカータイプを利用すれば、大きさやデザイン、色なども工夫できますので、今後点検し、検討していきます。

問 65歳以上の方が肺炎によって亡くなる例が多い。高齢者が肺炎にかかる若い人のように肺機能が回復せず、日常生活に支障をきたす例も

ある。誤えん（気道への飲み込み）を防ぐ工夫に加え、肺炎球菌ワクチンの接種が効果的だ。1回行うと5年間有効とされており、1回の費用は約8000円で、半額助成する自治体が増加している。当町でも高齢者の健康への取り組みとして肺炎への知識、予防策の啓発とともに肺炎球菌ワクチンの接種に同様の公費助成を実施すべきでないか。

民生参事 県下でも65歳以上の方を対象に肺炎球菌ワクチン接種への助成の例があり、肺炎の重症化を抑える効果からも実施を検討します。

問 南田原で播但道が低いところを通過しており、その後の周辺の宅地化によって雨水の滞留が起こりやすい。川すそ川改修

既製品のステッカーの採用を検討します

交差点の停止線に代わる効果的な表示を

工事の見通し、課題は

下水道課長 川すそ雨水幹線は、播但道周辺では25年度に用地確保、26年度の工事着手を目指しています。



道幅が狭く停止線が引けない交差点に対策を



小林 博

福崎町はその方向で協議中です

「くれさか」は今の形で存続を！

問 「くれさか」は現在の形での存続を求める。

住民生活課長補佐 姫路市は27年度末廃止の意向ですが、福崎町は存続を求めて協議中です。

問 駅前周辺整備と駅バリアフリー化の計画は。

技監 関係機関と協議中で、まだ公表できる段階に至っていません。

問 駅前問題は住民の大きな関心事になっている。工程を示してほしい。

技監 今年度に案を固め、来年度に住民と協議できるようにしたいと考えています。

問 交通安全対策について①長野橋歩道橋計画

は予定どおりか②長野橋以北の歩道確保の促進(ほ

場整備が進むなら実現性が高いのでは③通学路安全要望への積極的な対応を④辻川西交差点から

神崎橋間の歩道確保を。まちづくり課長

①来年度の予定です。②要望しています。

学校教育課長 ③要望に対する改善率は40%です。さらに努力します。

副町長 ④来週、県民局に行き要望します。

問 福田などの水害防止対策の川端川計画作成が遅れている。事業の予定は。

下水道課長 25年度内の事業着手に向け進めます。

問 国民健康保険の執行状況と、来年度見込みは過大にならないよう求める。

民生参事 今年度前半の

対予算で97%の執行率です。後半を慎重に見守ります。

問 工事関係資料の公開範囲は決めたか。

総務課長 原則公開となっています。



整備を望む駅周辺

第447回(12月)定例会

各議員の本会議等における議案に対する意思表示および出席状況

		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		氏名	北山孝彦	牛尾雅一	石野光市	小林博	志水正幸	福永繁一	前川裕量	難波靖通	宮内富夫	釜坂道弘	東森修一	富田昭市	城谷英之	吉識定和	高井國年	松岡秀人
採決の結果	平成24年度一般会計補正予算(第5号)	賛成	9	欠	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	×	—
		反対	5															
	議員の定数を定める条例の一部を改正する条例(原案:定数を14人とする案)	賛成	9	欠	○	×	×	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	—
		反対	5															
出欠の状況	議員の定数を定める条例の一部を改正する条例(修正動議:定数を12人とする案)	賛成	2	欠	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	—
		反対	12															
	本会議1日目(12月7日)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	本会議2日目(12月10日)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
出欠の状況	総務文教常任委員会(12月11日)		—	—	—	—	出	—	出	—	—	出	出	出	出	—	—	出
	民生常任委員会(12月12日)		—	出	—	出	—	—	—	出	—	—	—	—	—	—	—	出
	産業建設常任委員会(12月13日)		出	—	出	—	—	出	—	—	出	—	—	—	—	—	—	出
	議員定数特別委員会(12月14日)		出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	本会議3日目(12月18日)		欠	欠	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	本会議4日目(12月19日)		欠	欠	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
	本会議5日目(12月20日)		欠	欠	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
			欠	欠	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
			欠	欠	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出
			欠	欠	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出	出

注1 ○は賛成、×は反対、出は出席、欠は欠席、早は早退、遅は遅着

注2 賛否が分かれた議案についてのみ掲載しています。その他の議案についてはすべて全員賛成で可決・同意されました。なお、第23期(株)もちむぎ食品センター決算報告については報告・質疑のみであり、採決は行われません

注3 松岡議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。また、民生常任委員会以外の委員会には議長として出席します

注4 委員会の出欠については所属する委員のみ表示しており、一の委員は出席の必要はありません



園児による劇「びんぼうがみとふくのかみ」

田原幼稚園 生活発表会



努力賞をいただきました

過去1年以内に発行された県内の町議会広報紙が対象の「第33回広報紙コンクール」において、23年11月発行の「ふくさき議会だより120号」が努力賞をいただきました。
これを励みに、今後もわかりやすく、より充実した議会広報紙づくりに努めていきます。



おきわくじやう

次号の締切は5月2日(木)です

次の表紙はあなたの写真で飾ってみませんか

3月・4月に行われる町内の風物(景色・行事)を撮影されたもので、未発表の写真(できれば小学生未満の子どもも写っているもの)があれば、お気軽にお寄せください。

皆さんの町政・議会に対する「ひびき」を

皆さんが日頃、町政や議会に対して感じておられる意見や願いを500字程度でお寄せください。「わたしもひとこと」のコーナーでご紹介します。

***お寄せいただいた写真、原稿はお返しできません。また、掲載についての判断は議会広報編集委員会が行います。**

お知らせ

定例会や委員会の日程、また本会議の録画配信や会議録に加え、過去の議会だよりなどの議会に関する情報はホームページで公開しています。

福崎町議会 検索

編集後記

12月議会はこちらむぎ食品センターへの貸付金の返済猶予に関する議案、また次の議員定数に関する議案を中心に、活発な議論が繰り上げられました。

さて、今年の干支は「巳(み)」ですが、蛇は脱皮して成長し、その皮を財布に入れて持ち歩くと金運が上昇すると言われていたように、とても縁起のよい動物です。表紙の写真のように節分の豆まきにあやかって邪気を払い、今年こそはこれまでの沈みがちな社会情勢から一皮むけ、明るい暮らしになるよう期待したいものです。
まだまだ寒い日が続きますが、ご愛ください。

◆議会広報編集委員会

委員長	牛尾 雅一
副委員長	石野 光市
委員	北山 孝彦
委員	志水 正幸
委員	城谷 英之
委員	難波 靖通

ふくさき議会だより第125号
平成25年2月21日 発行

発行／兵庫県福崎町議会
編集／議会広報編集委員会
印刷／中井総合印刷株式会社

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL:(0790) 22-0560 FAX:(0790) 22-2342
ホームページ: gikai.town.fukusaki.hyogo.jp/
メールアドレス: gikai@town.fukusaki.hyogo.jp
この広報誌は再生紙を使っています。